

【特集1】

平成29年度の主要事業が本格的にスタート！

「住みよさ実感 米原市」を目指して

政策的経費・臨時的経費の一部を盛り込んでいない暫定的に編成した当初予算に続き、政策的判断を要する経費や新規事業などを中心に6月補正予算を編成しました。

問 市 政策推進課(米原庁舎) ☎52-6626 FAX 52-5195

①…新規事業 ②…拡充事業

市政の基本方針

市では、市民のみなさんに寄り添い、暮らしの安心と充実につながる施策を展開することで、人口減少や高齢化問題をはじめとする課題に対応し、次世代に自信を持って引き継ぐことができるまちづくりを進めます。

3つの取り組みを最重点施策とし、下記の市民のみなさんとの4つの約束(市長公約)の実現に向けて取り組みます。



暮らしに安心、地域が元気なまちに！

② 野菜等生産推進事業 …… 45万円

園芸作物の生産支援として、新たに園芸用機械の購入補助を行います。

① 自伐型林業地域おこし協力隊事業 …… 920万円

地域おこし協力隊の参画により東草野地域の里山資源の循環による地域経営を進めます。

① 新公共交通システム事業 (移行準備経費)

…………… 358万円



▲乗合タクシー

① 老人福祉施設等施設整備支援事業 …… 218万円 (高齢者施設等防犯対策強化事業補助金)

① 橋りょう維持管理事業 …… 1,300万円 (藤子川大橋耐震化測量設計)

① 道路新設改良事業 …… 1,502万円



子ども、女性、若者、高齢者、障がい者にやさしいまちに！

① 子育て世代包括支援センター事業 …… 419万円

新たに子育て世代包括支援センターを設置、保育士や助産師などを配置します。

② ICT整備活用事業 …… 1億2,970万円

小学校に1校当たり35台のタブレットを配備します。

① 産後ケア事業・子育て支援機能整備事業 …… 727万円

① 私立保育所等施設整備支援事業 …… 4億1,822万円

① 手話言語条例(案)策定事業 …… 46万円

① 強度行動障がい者通所特別支援事業 …… 186万円



平成29年度は、まちづくりを進める上で最も重要な指針である「第2次米原市総合計画」の初年度です。10年後の理想とするまちの将来像である「ともにつながりともに創る 住みよき実感 米原市」を実現していくための各種取り組みを推進し、着実な一歩を踏み出します。

最重点施策とする取り組み

1 統合庁舎の整備推進

米原駅東口に隣接する立地条件を最大限に活用する統合庁舎の整備を進め、米原市の新たなにぎわいの創出につなげていきます。庁舎整備の主な財源とした合併特例債の期限である平成32年度内での完成を目指すとともに、山東・伊吹地域を統括する機能を山東庁舎に整えていきます。

2 利便性の高い地域公共交通ネットワークの構築

運行エリア、運行方式が異なっていた市内の乗合タクシーを統一化し、10月から新しいシステムによる運行を目指します。高齢者が市外の病院や買い物などに行く際、乗合タクシーで直接乗り入れができるようになるほか、高校生の通学や妊婦の健診時にも利用してもらえよう利便性を向上させます。

3 給付型奨学金制度の創設

学びの希望の実現、福祉現場の人材確保、若者のUターンを促進し人口減少に立ち向かうため、新たに市独自の奨学金制度の創設に取り組みます。



市民の声で、
市民とともに築くまちに！

〔新〕環境基本計画改定事業 …… 250万円

第2次環境基本計画を策定し、豊かな自然環境を守り育てます。



〔拡〕実践的な避難所運営訓練の実施

…………… 50万円
専門家の助言・指導を受け事前研修も含めた訓練を行います。

・資源循環型社会推進事業 …… 17万円 (再生可能エネルギー地域導入活動事業等)

・消防施設整備事業 (小型動力ポンプ等整備) …………… 518万円



未来へ、たしかな歩みをはじめるまちに！

〔新〕観光拠点化計画策定業務 …… 400万円

石田三成ゆかりの地である観音寺の環境整備や観光客誘致の計画を策定します。

・伊吹第1グラウンド改修事業 …………… 2,500万円

2024年開催の国体ホッケー競技会場となる人工芝グラウンドに改修します。

・統合庁舎整備事業 …… 6,972万円

・米原創生総合戦略推進事業 …… 110万円 (スポーツ応援大使活動委託料)

・自然観光促進事業 …… 406万円 (観光ルートマップ作成事業等)

〔新〕(仮称)「米原の偉人たち」の特設サイト構築事業 …… 86万円



▲森大造 作(木彫雲仙三蔵像)